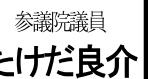




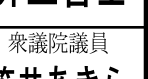
市議会議員
砂田喜昭
Tel 67-4322



衆議院議員
藤野保史



参議院議員
たけだ良介



参議院議員
井上哲士

衆議院議員
笠井あきら

核兵器禁止条約に日本政府も

市民運動が宣伝・アピール



ハンドマイクで訴える砂田市議＝本町交差点

憲法をまもる小矢部の会と小矢部平和委員会が2月1日朝、本町交差点で「核兵器禁止条約に日本政府も参加するよう求める」ハンドマイク宣伝とスタンディング・グアピールを行いました。通学する中学生や出勤する市職員からも声かけや手振りのあいさつがありました(写真)。

「核の傘」の下にある国々で

元首相、元外相が条約を支持 日本の元首相、元外相らも

マイクを握った砂田市議は「アメリカの『核の傘』のもとにあるNATO北大西洋条約機構に加盟する20カ国と日本、韓国の元首相や元外相らが公開書簡を発表し(2020年9月21日)、現役の政治指導者に核兵器禁止条約に参加するよう求めた。

前国連事務総長で元韓国外相の潘基文(パンギムン)氏や元NATO事務総長で元スペイン外相のハビエル・ソラナ氏をはじめ、日本からは元首相の鳩山由紀夫氏、元外相の田中眞紀子氏、元防衛相の田中直紀氏が参加している。」と紹介し、「いずれも『核の傘』のもとにある国の中枢にいた政治家らが条約への参加を求めている」とその意義を強調しました。

「核兵器は軍事目的に資さない」公開書簡で「抑止力論」を批判

この公開書簡では「核兵器の使用がもたらす人間および環境に対する破滅的な帰結に鑑みて、核兵器は何ら軍事上また戦略上の正当性ある目的に資するものでない。国家の防衛において核兵器のいかなる役割をも拒否

すべき。核兵器による保護を求めるとは、核兵器が安全をもたらすという危険で間違った考えを広めることになり。」と核抑止力論をきびしく批判しています。



日本原水協の署名 田中眞紀子元外相らも呼びかけ人に

日本原水協(原水爆禁止日本協議会)は「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」を呼びかけています。

田中眞紀子・元外相や田中直紀・元防衛相らもこの署名の共同呼びかけ人になっており、次のメッセージを寄せています。

核兵器禁止条約の批准は、一政党の問題ではなく、人類全体の人道的観点から、当然批准されるべきものと考えます。日本は将来にわたって核兵器を保有しないという強い国家意志を世界に向けて明確に発信するべきと考えます。

国家間の「橋渡し」をするという曖昧で無責任な発言は、問題の本質の先送り以外のなにものでもありません。殊に、世界各地で強権的指導者が台頭している現状に鑑み、抑止力とは何か? 平和のために何ができるか? について粘り強い外交努力が世界各国に求められていると考えます。

田中眞紀子(元外務大臣)

「アメリカにも言えないう橋渡しができるか」と批判

毎日新聞のインタビューで田中眞紀子氏は「被爆国として、地球上の誰にも同じ経験を見せてはいけません。無辜(むご)の人々を核の脅威にさらす権利は誰にもない」「橋渡し、橋渡しって言うけれど、アメリカなど核保有国に何も言えないくせに、どこどこをどうやって橋を渡すのか。被爆国だから核廃絶をめざすと訴えながら、自分の国は禁止条約に入らなというの論理が破たんしている」と述べています(毎日新聞1月23日付電子版)。

突然ブッシュ大統領とチェイニー副大統領が現れ、数分間会話をしたそうです。そこで田中氏が米国の推進していたミサイル防衛構想について質問、「迎撃ミサイルは100%正確にミサイルを撃ち落とせるのですか」。ブッシュ氏は大笑いして「まだそこまで行っていない」と率直に答えたそうです。

田中氏は「外務省はあの『女性おバカ大臣』と思ったかも知れないが、私は聞いて良かったと思っています。あの頃から日本の対米追従の姿勢は変わっていない。米国に異論を唱えたり、自国の意思を正直に伝えたりした政治家がどのくらいいるか。」と述べています。

田中氏は「外務省はあの『女性おバカ大臣』と思ったかも知れないが、私は聞いて良かったと思っています。あの頃から日本の対米追従の姿勢は変わっていない。米国に異論を唱えたり、自国の意思を正直に伝えたりした政治家がどのくらいいるか。」と述べています。

解説 核兵器は国際法で違法に

核兵器禁止条約は2017年に国連で採択され、批准国が50カ国に達して1月22日に国際法として発効しました(現在52カ国)。核兵器の製造や保有、使用はもちろん、核兵器を使って脅すことも禁止されました。毒ガスや地雷、生物化学兵器と同じように国際法で禁止されたのですが、核兵器はこれらの兵器よりもはるかに危険で非人道的なことは、被爆者が何十年にもわたって苦しみ、訴え続けてきたことからあきらかです。

